

滋賀県の地価と不動産取引の 動向に関するアンケート調査結果

～第25-2回滋賀県不動産市況DI調査(特別調査編)～

令和2年6月

滋賀県総合企画部県民活動生活課
公益社団法人滋賀県不動産鑑定士協会

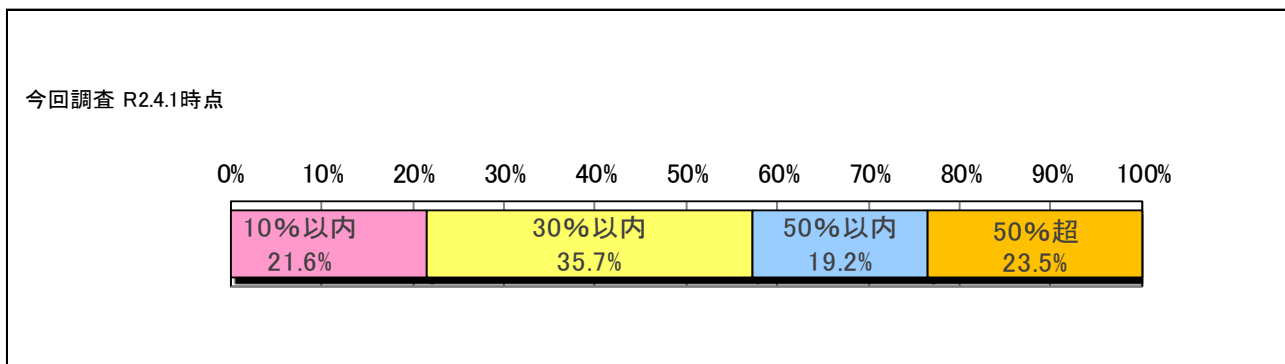
新型コロナウイルス感染拡大による不動産市場への影響

1. 3月以降の取扱件数

取扱件数が減少していると回答された方について、特に3月以降の取扱件数について、どの程度減少していますか？

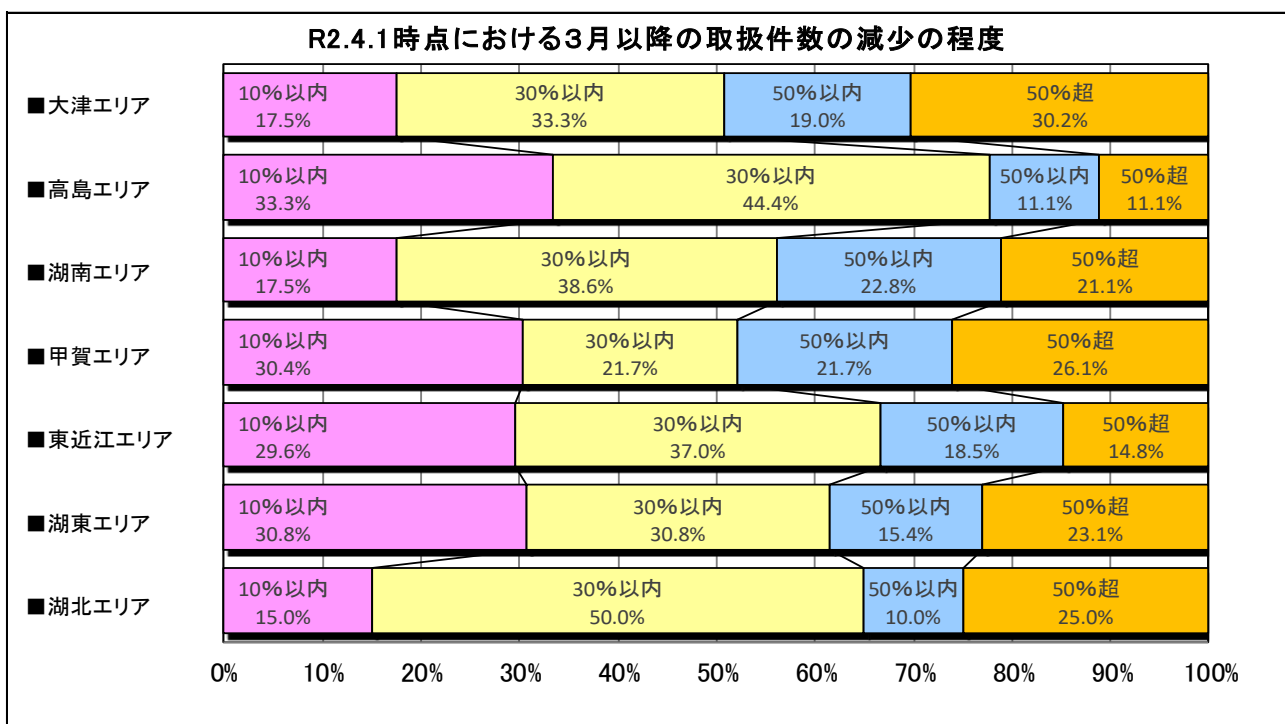
(1) 全県集計

最も多い回答は「30%以内」(35.7%)、最も少ない回答は「50%以内」(19.2%)であった。



(2) エリア毎の集計

大津エリアで最も多い回答は「30%以内」(33.3%)、最も少ない回答は「10%以内」(17.5%)であった。高島エリアで最も多い回答は「30%以内」(44.4%)、最も少ない回答は「50%以内」、「50%超」(11.1%)であった。湖南エリアで最も多い回答は「30%以内」(38.6%)、最も少ない回答は「10%以内」(17.5%)であった。甲賀エリアで最も多い回答は「10%以内」(30.4%)、最も少ない回答は「30%以内」、「50%以内」(21.7%)であった。東近江エリアで最も多い回答は「30%以内」(37.0%)、最も少ない回答は「50%超」(14.8%)であった。湖東エリアで最も多い回答は「10%以内」、「30%以内」(30.8%)、最も少ない回答は「50%以内」(15.4%)であった。湖北エリアで最も多い回答は「30%以内」(50.0%)、最も少ない回答は「50%以内」(10.0%)であった。



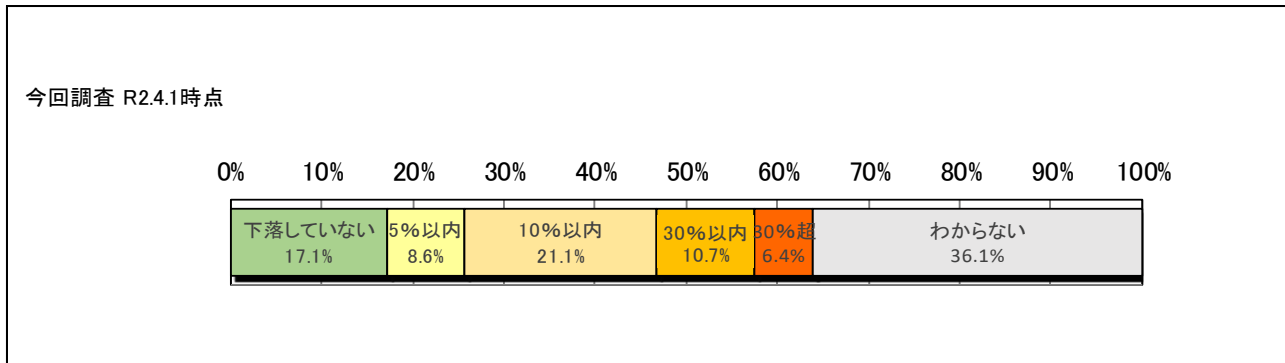
新型コロナウイルス感染拡大による不動産市場への影響

2. 3月以降の成約価格・売り希望価格

3月以降の成約価格・売り希望価格について、どの程度下落していますか？

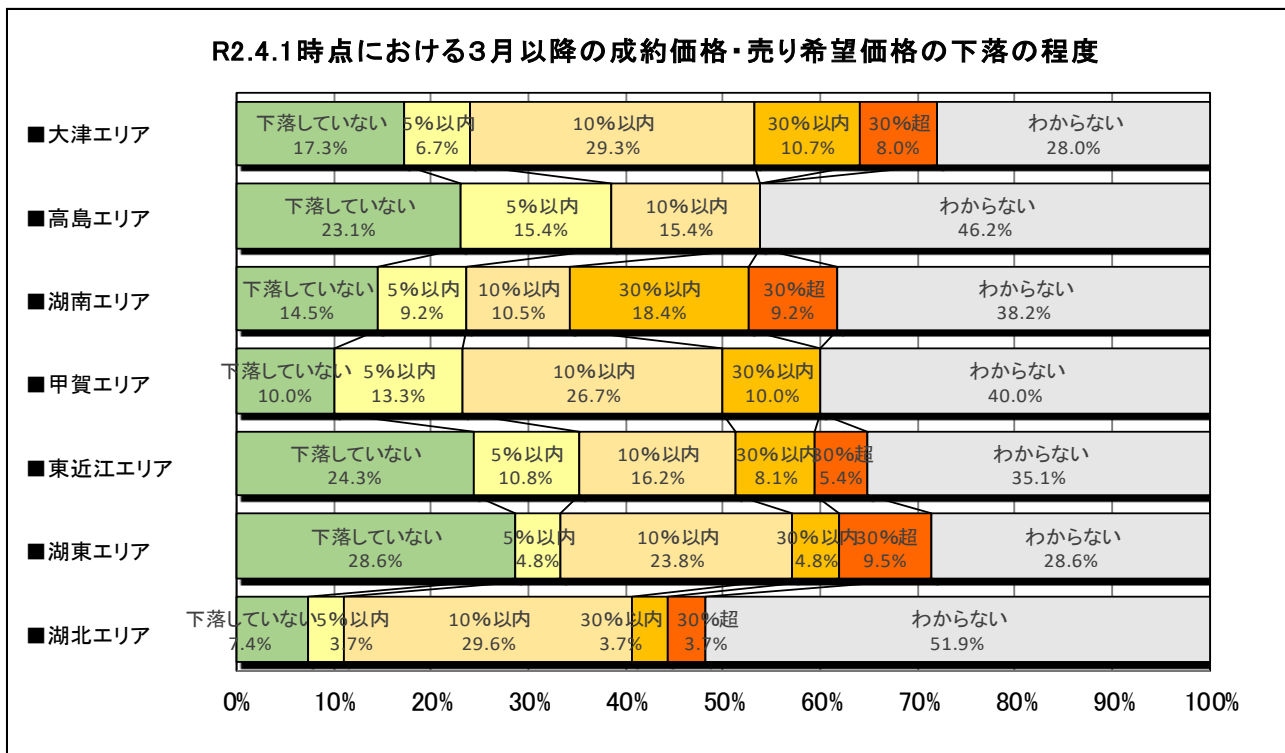
(1) 全県集計

最も多い回答は「わからない」(36.1%)、最も少ない回答は「30%超」(6.4%)であった。



(2) エリア毎の集計

大津エリアで最も多い回答は「10%以内」(29.3%)、最も少ない回答は「5%以内」(6.7%)であった。高島エリアで最も多い回答は「わからない」(46.2%)、最も少ない回答は「30%以内」、「30%超」(0.0%)であった。湖南エリアで最も多い回答は「わからない」(38.2%)、最も少ない回答は「5%以内」、「30%超」(9.2%)であった。甲賀エリアで最も多い回答は「わからない」(40.0%)、最も少ない回答は「30%超」(0.0%)であった。東近江エリアで最も多い回答は「わからない」(35.1%)、最も少ない回答は「30%超」(5.4%)であった。湖東エリアで最も多い回答は「下落していない」、「わからない」(28.6%)、最も少ない回答は「5%以内」、「30%以内」(4.8%)であった。湖北エリアで最も多い回答は「わからない」(51.9%)、最も少ない回答は「5%以内」、「30%以内」、「30%超」(3.7%)であった。



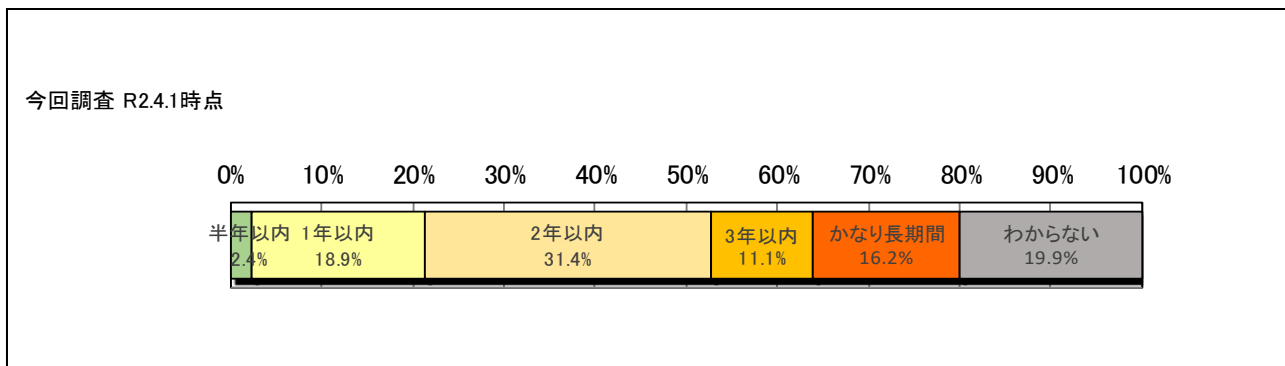
新型コロナウイルス感染拡大による不動産市場への影響

3. 不動産市場への影響はいつまで続くか

新型コロナウイルス感染拡大による不動産市場への影響は、今後どれほどの期間続くか？

(1) 全県集計

最も多い回答は「2年以内」(31.4%)、最も少ない回答は「半年以内」(2.4%)であった。



(2) エリア毎の集計

大津エリアで最も多い回答は「2年以内」(34.6%)、最も少ない回答は「半年以内」(1.3%)であった。高島エリアで最も多い回答は「かなり長期間」、「わからない」(30.8%)、最も少ない回答は「半年以内」(0.0%)であった。湖南エリアで最も多い回答は「2年以内」(29.6%)、最も少ない回答は「半年以内」(3.7%)であった。甲賀エリアで最も多い回答は「2年以内」(31.3%)、最も少ない回答は「半年以内」(3.1%)であった。東近江エリアで最も多い回答は「2年以内」(43.9%)、最も少ない回答は「半年以内」(0.0%)であった。湖東エリアで最も多い回答は「1年以内」、「2年以内」、「わからない」(22.7%)、最も少ない回答は「半年以内」(4.5%)であった。湖北エリアで最も多い回答は「2年以内」(28.6%)、最も少ない回答は「半年以内」(3.6%)であった。

